



早いもので2018年も残すところ、後1ヶ月となりました。日ごとに寒くなり、落ち葉が舞い、街のイルミネーションを見ると秋から冬へと変化していくのを感じます。しかし、子ども達は寒さなんて何のその！中庭の落ち葉の上を歩き、サクサクと聞こえる音を楽しんだり、落ち葉を両手いっぱい集めて「いちにのさん」と散らしたりして遊んでいます。また『ブンバボン』は相変わらず子ども達に人気があり、毎日のように「ブンバボンやる？」とリクエストがあり、中庭で元気いっぱい身体を動かしています。

<子どもが安心して元気に生活できる為に保育教諭が子どもにすること>

- *鼻水が出ている時は拭いてあげ、綺麗にすると気持ちがいいことを知らせます。
- *こまめに換気を行ったり、活動に応じて衣服の調節をしたりと快適に過ごせるようにします。
- *行動範囲が広がり動きも活発になるので、保育室や中庭の環境に危険がないか確認します。
- *食器の持ち方や手の添え方を保育教諭が実際に見せたり、言葉で知らせて伝えます。
- *触診や検温を行い健康状態を把握します。また、体調の変化が見られたときは適切に対応をします。
- *衣服の着脱や手洗い、食事等自分の身の回りの事を意欲的に行えるように「上手に出来たね」「一人で頑張ったね」と子どもの姿を認める声掛けをします。
- *言葉が少しずつ出てきているので、ゆっくりとはっきりした言葉で話しかけ、楽しいやり取りの中で発語を促していきます。
- *友達同士の関わりを見守りながらトラブルが起きそうなときはお互いの気持ちを受け止めながら「貸して」「ちようだい」などを代弁し、友達との関わり方を知らせていきます。
- *ごっこ遊びで十分遊べるように保育教諭も一緒に参加し、遊びを広げます。

<子どもの遊びと教育的活動>

- *健康状態に配慮されながら、快適に過ごします。
- *靴下と靴を自分で履こうとし、難しい所は保育教諭に援助してもらいます。
- *天気の良い日には戸外に出て遊び、体を動かして遊ぶ心地よさを感じます。
- *戸外へ散歩に出掛け、木の実や落ち葉など自然物を見つけたり触れたりして遊びます。
- *友達と手を繋いだり、同じ遊びを楽しんだり友達と遊ぶ楽しさを感じます。
- *保育教諭に仲立ちされながら「貸して」「どうぞ」など簡単な言葉のやり取りをします。
- *鼻水がでたことを気持ち悪いと感じ、保育教諭に拭いて欲しいと知らせます。
- *衣服の着脱、手洗い、片付けなど身の回りの事を自分で行おうとします。





保護者の方へのお願い



- *肌寒くなってきましたので午睡用の掛け布団を用意してください。
- *長袖、長ズボンなど気温にあった着替えの用意をお願いします。
- *爪が伸びていると爪をひっかけて怪我に繋がってしまうので爪をこまめに切ってください。
- *朝、夕方の気温差から体調を崩す子が増えてきました。体調の変化に気付けるよう朝の検温と触診をお願い致します。

おすすめ絵本

たべたいな 作：みやまつともみ

おいしそうなお菓子がたくさん出て来る絵本です。どうぶつクッキーにたまごボーロ、いちごにヨーグルトなど子ども達にとって身近で、大好きなお菓子が出て来るのでいつも夢中になって読んでいます。お菓子の絵をつまんで食べる真似をしたり、一緒に読んでいる友達にあーんをして「はいどーぞ」「おいしいね」という可愛らしいやり取りを楽しんでいます。



深坂神社の隣の公園へ行ってきました！



枝を見つけてくると、思うままに絵を描いていました。

「ほら見て～」
画用紙に描くよりもずっと大きく描けるね。

友達が座っていると、近くにいた子も隣に座ってきました。ちょっと休憩タイムですね♪

たのしかった～



こっちおいで～

ラムネたべたいな～